

二十四節気 (にじゅうしせっき) 1/21 (月)

Date

1~3月 2019年

1/6 ^{しやうかん}★小寒...寒の入りで、寒気がましてくる。

1/20 ^{たいかん}★大寒...冷気が極まり、最も寒さがつのる

2/4 ^{りっしゅん}●立春...寒さも峠を越え、春の気配が感じられる。

2/19 ^{うすい}雨水...陽気がよくなり、雪や氷が溶けて水になり、雪が雨に変わる。

3/6 ^{けいちつ}啓蟄...冬ごもりしていた地中の虫がはち出てくる。

3/21 ^{しゅんぶん}春分...太陽が真東から昇って真西に沈み、昼夜がほぼ等しくなる

4~6月

4/5 ^{せいめい}清明...すべてのものが生き生きとして、清らかに見える

4/20 ^{こくう}穀雨...穀物をうるおす春雨が降る

5/6 ^{りっか}●立夏...夏の気配が感じられる

5/21 ^{しょう まん}小満 ^い ^い すべてのものがたいにのびて天地に満ち始める

6/6 ^{ぼう しゅ}芒種 ^い ^い 稲など(ものある)穀物を植える

6/22 ^{げし}夏至 ^い ^い 昼の長さが最も長くなる

7~9月

7/7 ^{しょうしよ}★小暑 ^い ^い 暑気に入り梅雨のあけるころ

7/23 ^{たいしよ}★大暑 ^い ^い 夏の暑さがもっとも極まるころ

8/8 ^{りゅうしゅう}●立秋 ^い ^い 秋の気配が感じられる

8/23 ^{しよしよ}処暑 ^い ^い 暑さがおさまるころ

9/8 ^{はくろ}白露 ^い ^い しらつゆが草に宿る

9/23 ^{しゅうぶん}秋分 ^い ^い 秋の彼岸の中、日昼夜がほぼ等しくなる

10~12月

10/8 ^{かんす}寒露 秋が深まり野草に冷たい露がむすぶ

10/24 ^{そうこう}霜降 霜が降りるころ

11/8 ^{りっとう}立冬 冬の気配が感じられる

11/22 ^{ほうせつ}★小雪 寒くなって雨が雪になる

12/7 ^{たいせつ}★大雪 雪がいはは降りつもってくる

12/22 ^{とうじ}冬至 昼が一年中で一番短くなる

青の線→校長先生が言っていた。

★と★が似ている

★と★が似ている

●と●が似ている